

各個別事業から得られたノウハウ等一覧

資料 4

みらいの「みたけ人」人材育成事業(地方創生推進交付金事業)
平成30年度実施分

事業No.	事業名	実施部署	得られた知識等 (ノウハウ)		備考	令和元年度事業実施に際しての課題等
			参加者・実施者	町		
1	みたけ創生みらいの人材育成協議会等運営事業	企画課	/			
2	地域課題解決型キャリア教育事業	企画課	<ul style="list-style-type: none"> ・伝え方、聞き方などのコミュニケーション能力 ・ヒアリングの手法 ・グループ内での意見のまとめ方 ・プレゼンテーション能力(成果発表時) 	<ul style="list-style-type: none"> ・大学生スタッフが高校生を指導することで親近感を感じ、高校生の熱心な取り組みにつながった。 ・H28地方創生加速化交付金事業で受講した学生のうち数人が実際に協力企業に就職したことから、企業による直接的な訴えかけ、学生に対するキャリア教育の重要性を再認識した。 		<ul style="list-style-type: none"> ・協力企業のさらなる拡充 ・高校生の発表に係るパワーポイント等働く際に必要となるツールの活用の検討
3	御嵩あかでんランド開催補助事業	企画課	<ul style="list-style-type: none"> ・イベント周知手法 ・子ども職業体験における参加事業所との協力体制 ・おもてなしの心得、接客技術 ・地域を盛り上げるための手法 	<ul style="list-style-type: none"> ・関係団体が自走に向け動きつつあり、金銭面を含めた自立に向けた支援方法に関する知識を得た。 		<ul style="list-style-type: none"> ・クラウドファンディングまたは企業協賛金による財源確保
4	みたけのええもん雇用創出事業	まちづくり課	<ul style="list-style-type: none"> ・地域によるニーズや嗜好の違い ・特産品等の有効なPR方法 ・PR販売実施場所選定のポイント 	<ul style="list-style-type: none"> ・自立した販売体制の構築を目指す協議会とともに特産品等を有効な方法でPRするための知識を得た。 		<ul style="list-style-type: none"> ・キャラバン等での販路の開拓から定期的な販路の確立に繋げていく必要がある ・協議会の自主運営に向けた財源や人的資源の確保
5	みんなのみたけファンディング活用事業	企画課	<ul style="list-style-type: none"> ・クラウドファンディングにおける起案方法 ・起案を成立させるまでの導き方 ・返礼品等資金を集めるための手法 ・支援者「人」とのつながり 	<ul style="list-style-type: none"> ・クラウドファンディングが成功するための手法、ノウハウを得た。 ・クラウドファンディングが資金集め以外に、それを通じた人と人とのつながりによって多方面に波及していくことが分かってきた。 		<ul style="list-style-type: none"> ・具体的起案検討者への手厚い支援手法 ・SNS等を利用した周知広報に関する協力者の確保
6	外部人材招聘事業	企画課	<ul style="list-style-type: none"> ・読み聞かせ実践のポイント ・年齢に応じた質の良い絵本の選び方 	<ul style="list-style-type: none"> ・乳幼児期からの豊かな感性を育むための教育の重要性を再認識した。 ・読み聞かせの効果に関する知識を得た。 		<ul style="list-style-type: none"> ・高校等(保育系就職希望者)への参加の呼びかけ
7	ITプログラミング人材育成事業	企画課	<ul style="list-style-type: none"> ・デザインに関する知識 ・プログラミングに関する知識 ・IT産業に関する知識 	<ul style="list-style-type: none"> ・町内企業においてIT産業を有効活用する可能性を再発見した。 ・アプリを活用した地域活性化に関する知識を得た。 		<ul style="list-style-type: none"> ・IT産業に関する知識を得た参加者をIT業界へ繋ぐためのシステム構築 ・アプリを活用した地域活性化の周知広報
8	環境教育事業 (環境都市交流プロジェクト)	環境モデル都市推進課	<ul style="list-style-type: none"> ・非日常の体験による自然環境・生活文化に関する見識 ・体験内容を他者へ伝えるためのプレゼン方法 	<ul style="list-style-type: none"> ・訪問先の環境行政、手法等を町に活かす仕組みを考えるきっかけとなった。 ・関係団体との連携、その他交流先との参加者受け入れ態勢に係る知識、手法を確立できた。 		<ul style="list-style-type: none"> ・事後研修に重点を置き、環境保全に関する啓発に役担っているという意識をより認識してもらい、最終報告の発表手法(プレゼン)をより一層意識しながら取り組む必要がある。
9	宿場まち人材育成事業	まちづくり課	<ul style="list-style-type: none"> ・地域資源を活用した誘客に関する知識 ・空き家の利活用に関する知識 	<ul style="list-style-type: none"> ・空き家の可能性、資源価値を再認識することができた。 ・潜在的なプレイヤーの発掘に向け、空き家にスポットを当てることで新規参入に向けた支援方法に関する知識を得た。 	プレイヤー:宿場などで新たに創業される方や町内で地域活性化に資する事業などを行う人	<ul style="list-style-type: none"> ・プレイヤーを目指す方への具体的支援のさらなる拡充 ・プレイヤーを目指す方の財源の確保